



# 市議会だより

## 第2回 定例会

### もくじ

- 定例会の概要……………P 2
- 請願の処理結果……………P 3
- 一般質問……………P 4
- 特別委員会の経過報告……P10
- 議決結果一覧…………… P11、12



向日市

古都のむこう 魅力のふるさと

竹の径



# 令和3年 第2回定例会

## 令和3年度向日市一般会計補正予算など11議案を可決

令和3年第2回定例会は、6月1日から6月25日まで25日間の会期で開かれました。向日市職員の公正な職務の執行の確保に関する条例の制定をはじめ、8議案が市長から提出され、議員は3議案、意見書案5件を提出しました。

本会議初日は人事議案1件に同意、専決処分(条例の一部改正)を承認し、その他の議案5件は所管の常任委員会に付託し、活発な質疑・意見のもと慎重な審査を行いました。

本会議2日目から4日目は、15名の議員が市政に対する一般質問を行い、加えて2日目には市長から追加提出された1議案を所管の常任委員会に付託しました。

本会議最終日には、議員から条例の一部改正2件、規則の一部改正1件を提出し、各常任委員長が付託された議案等の審査経過と結果を報告、議員は議案等に対する賛成・反対討論を行いました。採決の結果、専決処分(補正)4件を承認し、その他の議案5件、意見書案4件を原案可決、意見書案1件を否決、請願1件を不採択としました。

※議決結果一覧は、P12に掲載しています。

### 可決された主な議案

#### 人事議案に同意

#### 【教育長】

ながの 永野 憲男 氏 (京都市西京区)

専決処分の承認を求めることについて(令和3年度向日市一般会計補正予算(第3号))  
4298万3千円の増額

子育て世帯生活支援特別給付金事業を実施するため、補正予算を計上するものであり、直ちに本事業の準備に着手する必要があることから、去る4月19日に専決処分をされたものです。

令和3年度向日市一般会計補正予算(第3

号)は、歳入歳出予算総額にそれぞれ4298万3千円を計上し、補正後の一般会計予算総額は、214億4894万4千円となりました。補正予算歳出の主な内容は次のとおり。

◎子育て世帯生活支援特別給付金費(低所得のひとり親世帯の実情を踏まえた生活支援を行うための特別給付を行う経費)：4298万3千円

専決処分の承認を求めることについて(令和3年度向日市一般会計補正予算(第4号))  
9000万円の増額

高齢者のワクチン接種が本格的に始まる中、新たな対策や集団接種会場における体制など、早急に対応しなければならぬことから、去る5月14日に専決処分をされたものです。

令和3年度向日市一般会計補正予算(第4号)は、歳入歳出予算総額にそれぞれ9000万円を計上し、補正後の一般会計予算総額は215億3894万4千円となりました。補正予算歳出の主な内容は次のとおり。

◎予防費(新型コロナウイルス感染症に係るワクチンの予防接種について、集団接種会場への移動が困難な要介護認定者に対し、タクシーによる移動を支援する経費や、コールセンター、接種会場の体制強化、接種スケジュールのお知らせ等を行うための経費)：9000万円



## 請願の処理経過及び結果について (報告)

令和2年第4回定例会で趣旨採択及び採択され、市長に報告を求めている請願について、次のとおり報告がありましたので、お知らせします。

### 請願第2号 (趣旨採択\*)

#### 私立幼稚園幼児教育振興助成に関する請願

これまでから、私立幼稚園の運営及び施設に対しましては、幼児教育振興のため市単独の助成制度を創設し、支援を行ってまいりました。

さらに、一層の幼児教育の振興を図るために、令和元年10月の幼児教育・保育の無償化の実施にあわせて、私立幼稚園への環境・設備充実に向けた助成として、待機児童対策を促進する観点からご協力いただける幼稚園に対し、1園当たり9万円を新たに交付する制度を創設したところであり、本市の厳しい財政状況の中、更なる助成を行うことは難しいと考えております。

また、2歳児への幼児教育を行う幼稚園への補助金に関しましては、待機児童対策として、保護者の就労等の理由により、保育が必要な2歳児の子ども(3号認定子ども)の預かり事業につきましましては、私立幼稚園への補助事業を昨年度から実施しております。

幼児教育を支える療育状況の改善に関しましては、京都府向日が丘支援学校の改築につきまして、令和2年1月22日に「京都府立向日が丘支援学校改築基本構想」が京都府教育委員会から示されたところです。

基本構想においては、「支援学校と共生型福祉施設が一つの施設として機能し、生涯にわたる切れ目ない総合的な支援」を基本方針の一つとされています。

さらに、今回の改築を「教育と福祉の役割を踏まえつつ総合的な支援体制を構築できる機会」と位置付け、整備に際しては、「長岡京市共生型福祉施設等と連携した整備」を方針として掲げられているところです。

就学前の療育を必要とする子供たちへの支援については、本市としてもさらなる充足が必要と認識していることから、府及び圏域の市町と協調して対応していきたいと考えております。

今後におきましても、引き続き、幼児教育の振興に努めてまいります。

※趣旨採択：請願について、願意は妥当であるが、実現性の面で確信が持てない場合に、不採択ともできないとして採られる決定方法

### 請願第3号 (採択)

#### 東山を通るバスの増便(元に戻す)を求める請願

令和2年4月に大牧地域を経由する大原野線が減便となり、地域の皆様が大変困られていることは承知しております。

また、当該路線に限らず、運転手不足や利用者の減少により、全国的に公共交通の減便・廃止が相次いでおり、本市におきましても、昨年12月には上植野地域を経由する77・78系統等が廃止されたところでもあります。

こうした減便・廃止につきましましては、あらゆる機会を通じて路線を維持していただくよう事業者に強く要望を行ってまいりましたが、阪急バスの経営上の判断として、やむなく減便・廃止に至ったものと伺っており、今後さらに新型コロナウイルス感染症の影響による利用者数の減少、運賃収入の低下によって減便・廃止が進むことも考えられます。

このように、市全域において、減便・廃止が行われていることから、特定の路線バスの維持に対して市から多額の財政支援を行うことにつきましましては、大変難しく、地域公共交通会議において地域バランスの観点からもご議論をいただく必要があると考えております。

また、この請願の内容につきましましては阪急バスにお伝えするとともに、便数の回復につきまして、再度ご検討いただくよう要望しているところでございます。

しかしながら、阪急バスからは、大原野路線については、昨年4月の減便により経費削減を行ったものの、依然として年間数千万円の赤字を抱える路線であり、路線維持自体が厳しい状況であると伺っております。

今後におきましましては、社会情勢が変化する中で、公共交通の充実を図り、移動手段を確保していくことは非常に重要な課題でありますことから、交通事業者に対し、これ以上の減便・廃止を回避するよう継続して要望するとともに、コミュニティバス、路線バス、タクシーを含めた、市全体の公共交通のあり方につきましましては、地域公共交通会議で、ご議論いただき、市民の皆様の移動手段を確保できるよう、取り組んでまいります。

# 主な質問と答弁

## 一般質問

### あなたも議会の傍聴をしませんか？

本会議当日、受付で住所、氏名など記入の上、傍聴券の交付を受けて入場することができます。

なお、傍聴に来られた方に、新型コロナウイルス感染拡大防止対策として、非接触体温計による検温や、アルコール消毒液の利用、手洗い、マスクの着用、咳エチケット、間隔を空けての着席にご協力をお願いし、体調が不良の場合は、傍聴をご遠慮いただいています。

会議時間はいずれも午前10時からの予定です。また、本会議は議場前の議会中継視聴室、東向日別館3階のテレビモニターで生中継しています。

一般質問の事項は公共施設等で事前に公表されます。

第2回定例会での一般質問は、6月14日・15日・16日の3日間にわたり行われました。

質問・答弁とも1人2問までに絞り、内容を要約しましたが、詳しくは8月末頃、会議録に掲載されます。

会議録は市役所、図書館のほか、インターネットでも閲覧できます。

向日市議会ホームページへのアクセスは検索画面で

向日市議会  を入力して  クリック

※質問の文責は議員にあります。

**環境経済部長** 京都府就労・奨学金返済一体型支援事業は、若手従業員との確保と、その経済的支援を同時に達成できる大変有用な制度であり、今後、市ホームページや広報むこう、向日市商工会で本制度の周知に努めるほか、京都府とも連携を密にし、制度の普及に取り組んでまいりたい。

京都府就労・奨学金返済一体型支援事業を活用して、若者の支援と市内の人材確保に取り組むことが大切であると考える。制度の周知を図るとともに、制度導入企業の増加に向け、本市からの働きかけを強化すべきと考えるが如何か。

### 奨学金返還支援について



公明党議員団  
福田正人議員

### コミュニティバスの運行について

昨年、東山のバス停を通る路線バスが減便となった。対策として、路線バスの更なる減便に繋がらないことが前提ではあるが、本市が運行するコミュニティバスを東山バス停を通るルートに試験的に変更してはと考えるが如何か。

**市長** 既存路線とのルートの重複は、利用者を分散させるなどの理由から難しかったが、ぐるっとむこうバスのルート変更などについては継続して見直ししていくこととしており、地域公共交通会議にお諮りしていく。

○その他の質問  
ヤングケアラーの実態について

### 高齢者へのデジタル支援について



MUKOクラブ  
和島一行議員

コロナウイルスワクチン接種のスマホやインターネット予約で高齢者がデジタル機器を上手く使えず、取り残される事例が本市だけでなく全国的に露呈した。本市のこれからの高齢者に向けたデジタル活用支援を問う。

**市長** 一般的なスマートフォンへの使い方講習よりも、ワクチンの申し込み等個別の状況にあった支援が必要であり、それぞれの事情に即した方法も考えあわせて本市にとってベストな方法で実施してまいりたい。

### 燈籠前から新田の横断について

物集女町燈籠前〜寺戸町新田歩道橋下の横断については幾度となく質問してきたが一向に改善されない。特に高齢者の横断が最も危険である。高齢者の横断をどのように確保するのかを問う。

**建設部長** 本市においてもその必要性は認識しており、機会あるごとに警察へ強く要望を行っている。横断歩道の設置には物集女街道の拡幅整備が必要と回答があったため、その早期完成に向け、全力で整備を支援し、1日でも早く誰もが安心して通れる道路になるよう努める。





指定ごみ袋導入について



日本共産党議員団 佐藤新一議員

資源ごみの収集は、防犯カメラや監視をするような形で指導員に立つてもらおうのではなく、もっと市民の皆様「分ければ資源、混ぜればごみ」というアピールを行い、協力を得たうえで前日出しも許可してはどうか。

**市長** 地域の皆様が前日出しを希望される場合には許可できる方向で考えたいと思っています。地域の皆様のご理解を得られるルール作りが重要であると考えています。

牛ヶ瀬勝竜寺線の計画について

都市計画道路牛ヶ瀬勝竜寺線延伸計画上には第5向陽小学校の通路がある。住宅街を通過することもあり大型車両通行規制をするべきである。

**建設部長** 都市計画道路は、広域幹線道路としての役割とともに、防災機能などを有する幹線道路として都市計画に位置付けている施設であるため、大型車両の通行を規制することとは、本来の役割や機能を損なうものであり、難しい。

○その他の質問  
第3次向日市環境基本計画について



潜在的待機児童・少子化対策



令和自民クラブ 松本美由紀議員

近年本市では多くのマンションが建設され、他府県からも若い世帯が多く転入する中、子どもの預け先不足の問題は今、本市の子育て世帯にとって大きな課題であると懸念している。保育行政についてこれまで以上にニーズが高まっている。保育園の安全対策のためキッズゾーンや危険個所の横断歩道の整備等について対応をお願いしたい。

**建設部長** キッズゾーンは、施設外活動のみならず通園の安全対策にも寄与し、横断歩道についても歩行者の安全を確保でき、大変有効な安全対策であるが、警察等との協議が必要

である。関係機関の担当者にしつかりと意見を伝え検討する。

阪急洛西口駅西地区開発について

このコロナ禍において、また社会経済的にも厳しい状況の中で、ホテルの需要と誘致の観点から今後の見通しをどのように分析されているか？

**建設部長** 新型コロナウイルス感染症の影響により観光需要は激減しているが、潜在的な旅行需要は依然として高く、コロナ禍の克服とともに観光需要は回復すると考えている。洛西口駅西地区の新たなまちづくりが有益となるよう、引き続き協議会を支援する。

○その他の質問  
妊産婦への支援・コロナ対策について

市の電力購入には環境配慮条項を



杉谷伸夫議員

地球温暖化対策を進める市の姿勢を明確にすることが必要だ。市の施設で使用する電力を再生可能エネルギー主体に変えることを目指し「電力調達に係る環境配慮方針」を定め、環境配慮条項を盛り込んだ入札方式に改革するべきではないか。

**総務部長** 環境配慮条項を盛り込んだ入札方式は、グリーン調達の観点から本市としても推進してまいりたい事項であるが、現行の経済性を目指した電力調達が難しくなるおそれもあるため、バランスを考慮し、他自治体の例なども参考に、慎重に検討する。

○その他の質問  
向日市職員の公正な職務の執行の確保に関する条例について

デジタル改革で市の施策継続可能か

デジタル改革関連法が成立したが、自治体業務システムの統一・標準化が強制されれば、法律に明記された必要最低限の住民サービスのみがシステム化されるのみが行われている本市の実情や住民要求に沿った施策ができなくなるおそれはないか。

**総務部長** 標準化のメリットとして費用負担の軽減や業務効率化があげられるが、指摘のとおり、自治体の実情に応じた独自施策が継続できなくなることは避けなければならぬと存じている。

○その他の質問  
向日市職員の公正な職務の執行の確保に関する条例について



公明党議員団  
長尾美矢子議員

### 生理の貧困について

生理の貧困とは生理用品を買うお金がない、また利用できない環境にあることを指し、世界的な問題になってい

る。本市に防災備蓄されている生理用品の交換期限が近づいているものを、支援を必要としている人に配布することはできないかお尋ねする。

### 公共施設のWiFi環境について

リモート会議の練習やボランテアの活動などでWiFi環境が必要ことがある。市民に開放される公共施設でのWiFi環境が必要と考えるがいかがかお尋ねする。

**副市長** 公共施設におけるWiFi環境は、新庁舎の一部を除き未整備であり、整備を進めていく必要があると認識している。どなたでも安全に安心してお使いいただけるフリーWiFiスポットの整備について、市民会館の整備に合わせて検討してまいりたい。

○その他の質問  
公共施設にA・E・M・ニター体温計を導入することについて



MUKOクラブ  
太田秀明議員

### 積極的な情報公開について

個人・団体に利害を及ぼす可能性のある情報を除き、市民が予算決算の具体的情報を知ることについての不都合が無ければ、常時情報開示することにより市民の理解と信頼の増幅並びに一層の効率的行政運営が期待できるものと考えるが、見解を聞く。

**総務部長** 予算書及び決算書等の情報を市民の皆様が知ることには都合はない。それらの資料はより分かりやすくお知らせできるように見直しを行い、常時公表している。市民の皆様にとって分かりやすい情報となるよう引き続き努める。

### 情報公開条例について

情報公開条例には市民にとり不都合な文言がある。例えば第2条2項の「当該実施機関が保有しているもの」では公文書が意図的に廃棄された場合も存在と処理され、無責任な行政運営を助長することになる。改正すべきであるが見解を聞く。

**総務部長** 議員ご指摘の文言は公文書の定義づけをするものであるが、文書については向日市文書取扱規程において適正な運用が定められている。文書が意図的に廃棄されることがあつてはならないが、情報公開条例の改正の必要はないと考える。

○その他の質問  
一部事務組合について



日本共産党議員団  
常盤ゆかり議員

### 公共施設へ生理用品設置を

7月から女性活躍センターと保健センターで生理用品の配布をされるが、市役所や他の公共施設、小中学校のトイレなどへの設置についてはどうか。

**市長** コロナ禍の状況の中で、誰もが手に取れる場所への配置は衛生面で不適切であり、まずは施設での配布から始めたい。

**教育部長** 各学校において、家庭状況の変化にも注視し、保健室を中心に児童生徒に寄り添い、一層きめ細やかな支援が図られるよう努めてまいりたい。

### 早急に老朽校舎改築を

市の学校施設は老朽化が著しく最近では第2向陽小学校でモルタル剥離、寺戸中学校では外壁の落下やトイレのタイルが剥がれるなどの事象が続いている。早急な大規模改修が必要であるが、市の改築計画ではいつからなるのか。具体的な取り組みを聞く。

**教育長** 令和6年度から取り進むこととしているが、まず財源確保の見通しを立てる必要がある。補助制度の拡充について引き続き国に要望するとともに、活用可能な他の補助金制度について積極的に情報収集に努める。

○その他の質問  
GIGAスクール構想4向小の校区外児童受け入れ中止について



令和自民クラブ  
石田眞由美議員

### 竹林政策について 課題と施策

本市北西部にある向日丘陵には、良質な竹を産する手入れの行き届いた竹林が広がり、散策路・竹の径が整備されている。この美しい竹林を後世に引継ぎたい。そこで、今までの政策実績から見える課題・今後の方向性・施策について伺う。

**環境経済部長** 竹林ボランティアの皆様においては指導的な役割を担って頂く経験豊かなメンバーの育成、また竹を長年守ってこられた農家の皆様において後継者不足など、様々な課題があることから今できることを着実に進めながら、市民の皆様と取り組みたい。

### 竹の径、休憩所 整備と活用について

本市側にも竹林風景を楽しめる休憩所や竹関連商品を提供する売店があれば、利便性と竹林、竹のアピールに繋がりが、昨今の急な風雨など天候の変化にも対応出来ると考える。

休憩所等の設置について検討することのことであったが、その後の進捗状況について伺う。

**ふるさと創生推進部長** 第6向陽小学校の校内西北にある角地については、市街化調整区域に位置していることから、売店整備には課題を多く有することが分かった。引き続き、費用対効果も含めた諸課題を踏まえ、候補地を検討する。

○その他の質問  
竹林の現状について  
竹林と古墳・溜池等の  
景観保全について他



村田光隆議員

### 指定ごみ袋導入 の前に

来年の2月から半透明の指定ごみ袋が導入されるが、「燃やすごみ」と「分別ごみ」の区別が分かり難い。

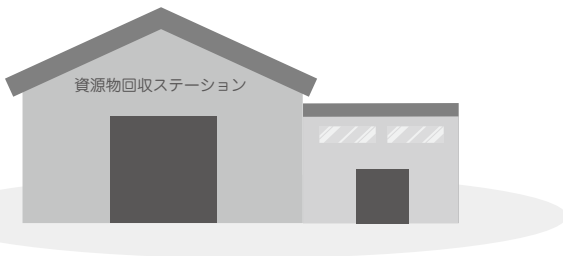
ごみ検索システムの「ごみサク」は改善するとの答弁をいただいたが、分別回収ステーションの指導員と市のごみの出し方に違いがある。

指導員への研修を実施し、試験に合格した者に従事していただくようにするべきではないのか。

**市長** ごみの性状は多岐にわたっており、議員ご指摘のとおり、ごみの出し方は分かりにくいものがある。今後はごみの分別方法やごみの出し方、収集日な

どがごみの品目を検索することや一目で分かる、新たなインターネットサービスの導入を検討したい。

**環境経済部長** 今後は指定ごみ袋になるので、指導員の方に対しても、改めて、分かりにくいところは分かるように最後まで説明していく。



### 幼児期からの 性教育について



日本共産党議員団  
北林智子議員

コロナ禍で子どもが置かれている状況が深刻な中、性被害の被害者にも加害者にもさせないよう、幼児期からの年齢に応じた性教育を始める事、すべての子どもに教育の機会が行き届く義務教育での性教育が大変重要と考えるが見解を伺う。

**副市長** 国において、幼児期も対象に含めた分かりやすい教材や指導の手引き等を作成されており、これらを従来の指導と合わせて活用することで、児童生徒が正しい知識を習得し、適切に行動できる力を身に付けられるよう「生命(いのち)の安全教育」に取り組んでまいりたい。

### ヤングケアラーに ついて

親やきょうだいの介護や世話が生活の中心になっているヤングケアラーは、全国的な実態調査で公立約1400校を抽出し調査したところ、「世話をしている家族がいる」と答えた中2が319人6%、高2が307人4%であった。向日市の実態を伺う。

**市民サービス部長** 見守りを行っている要保護児童の一部に、きょうだいの世話や家事を行っている子どもがいることは把握しているが、実際の状況について、本市で把握できている状態にはない。

○その他の質問  
保育所の待機児童について  
子どもの虐待について





飛鳥井佳子議員

### 生きる為の引き籠り 不登校に理解を

心の自由、自己決定権は個人、一人一人にあり、不登校は自然なこと、周りが過剰な反応や強要をせず、社会全体で見守り、「頑張らなくてもいいよ。貴方はもう充分頑張ってきたし、貴方はそのまま素晴らしい！」と、市が何らかのメッセージを発信すべき。

### 西野地区の危険な 道路の改善を！

府道大原野道沿いの白鳳の泉を破壊して行われた住宅開発では、湖池に上がる道は急勾配となり、地下から水が湧き出して200mくらい道路が水浸しになり、冬にアイスバーンになると大惨事になる。早急に府と市が将来を見据え改善すべき。

### 建設部長 安全対策について

については、滑り止め舗装による対策を講じるよう事業者と協議を行った。市民の皆様安心してご利用いただくため、更なる安全対策を検討する。府道の湧水は、路面の凍結が考えられるため府に対策を要望する。

### その他の質問

子どもや女性の自殺や児童虐待に歯止めを！危険なデジタル庁問題を



日本共産党議員団  
米重健男議員

### JR東側再開発に伴う弊害の負担

本事業が市全体に与える影響は非常に大きい、事業効果は具体的な数字を以て市民に示されるべきである。多大な影響があると言ふ事は弊害もより大きくなりやすいと予測されるが、一部の市民のみ、負担を背負わせなくてはならないと考える。

### 建設部長 駅周辺への魅力

ある都市型住宅の供給や人口が増加することが、再開発に伴う弊害とは考えておらず、市が持続的に発展し続けるためにはこの再開発事業が必要であるため、少しでも早く事業を推進し、事業効果を発現させることが市の責務であると考える。

### 水道について

事業統合と施設統廃合がセットで推進されようとしている。手間とカネのかかる区間は自治体の管理に任せたいまま、収益性のある部分のみが事業統合の対象とされている。

統廃合による物集女西浄水場の廃止は、本市水道事業の存続を脅かすものである。

### 市長 自己水について

は、コスト・効率的な配水の面から広域化するメリットは見いだせず、一元化は考えていない。水道事業の根幹に関わることに、各事業者が方針を決定するものであり、京都府に本市の考えをしっかりと伝える。

### その他の質問

森本東部地区開発議会と行政のあり方



日本共産党議員団  
山田千枝子議員

### コロナ収束ワクチン接種等諸問題を

ワクチン接種に関わる職員、医療従事者などに優先的にワクチン接種を実施し、希望時にPCR検査を行って頂きたい。介護事業所・障がい者施設・小中学校・保育所などで働いている方々や利用者にもPCR及び抗原検査・ワクチン接種を優先することはどうか。

### 市民サービス部長 ワクチン接種に関わる

医療従事者については、集団接種に従事する薬剤師や看護師も含め接種が完了している。介護従事者や教職員等については、64歳以下の方の接種の実施時に検討する。

### 市民・職員が大切にされる市を

コロナ禍により、職員の超過勤務が心配される。衛生委員会80時間以上働いている職員の報告及び産業医との面談が行われている。構成メンバーの参加状況や会議時間、課題や内容及びその対策について実効あるものになっているか。

### 総務部長 面接指導の

対象となる職員については、月1回の産業医面談の中で指導を実施している。時間外勤務の縮減に向けた取り組みを全庁的に進めるとともに、引き続き重要な検討課題とし、職員の健康の保持増進を図るため調査審議したい。





個人情報保護は守れるか



日本共産党議員団 丹野直次議員

通常国会でデジタル関連法(6法)が成立しているが、自治体で保有している個人情報の情報は「目的外に使用できない」ことになっていく。漏れる危険性はないか。その確認をするため本人の開示請求が担保されるのか。

総務部長 本人からの開示請求等に対して適正に対応することは行政機関等の義務であると考えている。法の一元化後も、市町村において現行の個人情報保護審査会の機能を基本的に維持することとされており、個人情報の開示請求権は担保されていると考える。

コロナ禍での災害避難所の運営は

災害時の住民誘導から避難所・設営と運営はコロナ禍での感染症対策の視点が大事だ。これまで以上の対応が求められる。「三密」を避ける医療体制と人員など再検討するため「向日市地域防災計画」の見直しが必要だ。

副市長 本市の地域防災計画については毎年度見直しを行っており、コロナ禍に対応した避難所のあり方等についても順次見直しを行う。原発災害を想定した住民避難計画の作成については、国がイニシアチブをとり進めるよう要望する。

○その他の質問 老朽化した高浜1・2号機の再稼働反対を住民避難情報改正点は

その他の一般質問

○動物愛護の精神を街中に広げることにについて

請願(陳情)書への押印が不要になりました

請願・陳情書(内容)

請願(陳情)の要旨
請願(陳情)の理由
年月日
請願(陳情)者(代表)
住所
電話
氏名
(他○○名)
向日市議会議長
○○○○様

こちらも署名の場合には押印が不要になります。

請願・陳情書(表紙)

○○○に関する請願(陳情)
紹介議員(請願の場合のみ)
氏名

署名の場合は押印不要

詳しくは議会事務局までお問合わせください。

議会のひしめ

Table with 4 columns (Month) and 15 rows (Date). Content includes dates from 7月1日 to 4月16日 and corresponding council activities like 'National Council Meeting' and 'City Council Meeting'.

# 特別委員会の経過報告

## 議員定数検討等・議会改革特別委員会

本特別委員会は、令和元年8月20日の改選により全議員を委員とし、議員定数等の調査研究をはじめ、議会改革に関する事項を検討することとし、今日まで取り組んできました。

特に議員定数について、多くの時間を要し議論を重ねてまいりました。市民が何を求めているのか、議員の役割とは何か等、議員それぞれが自分の意見を述べ、賛否両論、さまざまな議論をしてまいりました。

2年間検討を重ねました結果、議員定数を2名減の18名とすることに同意多数となり、6月議会に条例提案することといたしました。

これまでの確認事項や経過を取りまとめ、議長へ報告することといたしました。



## まちづくり特別委員会

本特別委員会は、本市で、まちづくりに関する大きな事業が多数検討・進行中であることから、これらに関して調査研究を行うことを目的として、令和元年8月の議会改選後の8月20日に設置されました。

取り上げた主要事業は以下の通りです。

- JR向日町駅東口開設推進事業
- JR向日町駅前観光交流センター開設事業
- 森本東部地区土地区画整理関連事業
- 物集女街道の拡幅整備事業
- 阪急洛西口駅西側地区のまちづくり事業

なお以下の事業については当初に取り上げ、その後は具体的な進捗があった際に報告を受けることとしましたが、以降の進捗報告はありませんでした。

- スマートインターチェンジ開設推進事業
- 阪急連続立体交差化推進事業

原則として毎議会の冒頭に開催し、継続して所管の部局より説明を受け、進捗状況と課題のチェック等をおこないました。事業の進捗状況や今後の見通しなどの情報や、直面している課題などを、市長部局と議会とで共有しました。

8月で任期満了を迎えるため、6月11日の特別委員会においてこれまでの経過を取りまとめ、議長へ報告することといたしました。

## 公共施設のあり方特別委員会

本特別委員会は、令和元年8月20日の改選により現在の委員で、新庁舎等建設の進捗状況や向日市内にある公共施設などについて市民の皆様の声を取り入れながら、今日まで取り組んできました。

特に新庁舎等の建設については最も多くの時間を割き、これから飛躍する向日市にふさわしい新庁舎となるよう、新庁舎等建設の進捗状況を確認し、職員にとって使いやすいだけでなく、市民の皆様にとって憩いの場や防災拠点にもなるように理事者と意見を交換し、検討を重ねました。新庁舎の工事は令和2年末にほぼ完了し、令和3年1月から新庁舎での業務が無事にスタートしました。現在では、市民の皆様の大きな期待を背負って、新しい市民会館の工事が始まっています。

また、小学校や公民館・コミセンなど市民の皆様にとって身近な公共施設についても検討し、児童だけでなく、市民の皆様のご生涯学習の場としてご利用いただけるように、理事者に要望を伝え、改善を求めました。

議会として公民館・コミセンで報告会を行えるように理事者に申し入れをすることになりました。今後も向日市の公共施設が住民の皆様にとって有益なものになるよう注視していきますが、8月で任期満了を迎えるため、これまでの確認事項や経過を取りまとめ、議長へ報告することといたしました。



## 第1回臨時会を開催

(急を要する案件があったため、臨時に議会が開かれました。)

令和3年第1回臨時会は3月30日に開かれました。

本臨時会では、新型コロナウイルス感染症に対応するための条例の一部改正2件と、「向日市女性活躍センターの設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例」を廃止する条例及び補正予算1件が市長から提出されました。

議案は所管の常任委員会に付託し、審査を経た後本会議で各常任委員長が審査経過と結果を報告し、採決の結果、議案4件を原案可決としました。

## 令和3年第1回臨時会

# 議決結果一覧

○=賛成、×=反対、退=退席、除=除斥 ※議長(天野)は、可否同数以外は採決に加わりません。

番号	件名	議決結果	日本共産党議員団			令和自民クラブ			公明党議員団			MUKOクラブ		令和新政クラブ		無会派					
			丹野	北林	山田	常盤	佐藤	米重	天野	松本	石田	永井	福田	富安	長尾	太田	和島	上野	小野	杉谷	飛鳥
<b>賛否が分かれた(除斥含む) 議案等</b>																					
議案35	向日市女性活躍センターの設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の廃止について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案36	令和3年度向日市一般会計補正予算(第2号)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
<b>全会一致(全議員賛成)</b>																					
議案33	向日市国民健康保険条例の一部改正について																				原案可決
議案34	向日市介護保険条例の一部改正について																				原案可決

※議案等の内容は、向日市議会ホームページ「議案・議決結果」で公開しています。

### 令和3年第2回臨時会の予定

8月 2日(月) 本会議(役員改選等)

### 第3回定例会の予定

8月26日(木) 本会議(提出議案等の説明)

9月 6日(月) 本会議(一般質問)

7日(火) 本会議(一般質問)

8日(水) 本会議(予備日)

10日(金) 厚生常任委員会

13日(月) 建設環境常任委員会

14日(火) 総務文教常任委員会

17日(金) 本会議(議案等の討論・採決)

会議時間はいずれも午前10時からの予定です。  
 なお、議案の内容は本会議初日の翌日にホームページに公開されます。お問い合わせは議会事務局まで。  
 議会事務局 874-3540(直通)  
 931-1111(市役所代表)



まちづくり特別委員会



公共施設のあり方特別委員会

# 議決結果一覧

○=賛成、×=反対、退=退席、除=除斥 ※議長(天野)は、可否同数以外は採決に加わりません。

番号	件名	議決結果	日本共産党議員団					令和自民クラブ				公明党議員団			MUKOクラブ		令和新政クラブ		無会派		
			丹野	北林	山田	常盤	佐藤	米重	天野	松本	石田	永井	福田	富安	長尾	太田	和島	上田	小野	杉谷	飛鳥
<b>賛否が分かれた(除斥含む)議案等</b>																					
議案43	向日市職員の公正な職務の執行の確保に関する条例の制定について	原案可決	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案47	向日市議会の議員の定数を定める条例の一部改正について	原案可決	×	×	×	×	×	×	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
請願1	「指定ごみ袋の導入」ストップ 市民の声を取り入れたごみ減量を求める請願	不採択	○	○	○	○	○	○	-	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
意見書7	入国における万全な水際対策を求める意見書	原案可決	○	○	○	○	○	○	-	×	×	×	×	×	○	○	×	×	○	○	×
意見書8	東京オリンピック・パラリンピックの開催を中止することを求める意見書	否決	○	○	○	○	○	○	-	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	×
意見書9	事業者支援の一層の充実を求める意見書	原案可決	○	○	○	○	○	○	-	×	×	×	×	×	○	○	×	×	○	○	×
意見書10	子ども政策に関する行政機関の創設についての意見書	原案可決	×	×	×	×	×	×	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○
<b>全会一致(全議員賛成)</b>																					
議案37	教育長の任命について(永野 憲男 氏)																			同意	
議案38	専決処分の承認を求めることについて(向日市税条例等の一部を改正する条例)																			承認	
議案39	専決処分の承認を求めることについて(令和2年度向日市一般会計補正予算(第14号))																			承認	
議案40	専決処分の承認を求めることについて(令和2年度向日市介護保険事業特別会計補正予算(第3号))																			承認	
議案41	専決処分の承認を求めることについて(令和3年度向日市一般会計補正予算(第3号))																			承認	
議案42	専決処分の承認を求めることについて(令和3年度向日市一般会計補正予算(第4号))																			承認	
議案44	令和3年度向日市一般会計補正予算(第5号)																			原案可決	
議案45	向日市議会会議規則の一部改正について																			原案可決	
議案46	向日市議会政務活動費の交付に関する条例の一部改正について																			原案可決	
意見書6	建設アスベスト被害者救済のための補償基金制度創設を早期に国に求める意見書																			原案可決	

※議案等の内容は、向日市議会ホームページ「議案・議決結果」で公開しています。

## 編集後記

盛夏の候、皆様におかれましてはますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

今回の議会だよりの発行が現委員での最後の編集となりました。

今後も皆様のお声をしっかりと聞きまして、また皆様の平穏な生活が一日でも早く取り戻せるよう、議員全員が一丸となって本市の更なる発展のため今後もしっかり取り組んでまいります。



〈議会だよりの編集委員会〉